

新型コロナウイルス感染予防について

ニュースなどでも報道されているように、中華人民共和国湖北省武漢市において、昨年12月以降、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が報告され、中国を中心に世界各国からも発生が報告されています。先日、日本においても感染者が確認されました。

コロナウイルスとは、人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染を起こすものは6種類あることが分かっています。



新型コロナウイルスの潜伏期間は、現在のところ不明ですが、他のコロナウイルスの状況などから、最大14日程度と考えられています。

新型コロナウイルス感染症の現状からは、中国国内ではヒトからヒトの感染は認められるものの、感染の程度は明らかではありません。

過剰に心配することなく、風邪やインフルエンザと同様に、まずは咳エチケットや手洗い等の感染症対策を行うことが重要です。学生・教職員のみなさまは「手洗い」や「うがい」をしっかり行い、咳のときは必ずマスクをして感染予防に努めてください。



今般の新型コロナウイルス関連肺炎の発生について、厚生労働省の電話相談窓口が1月28日（火）より設置されています。

厚生労働省の電話相談窓口：電話 03-3595-2285
受付時間 9時00分から21時00分（土日・祝日も実施）

新型コロナウイルス関連肺炎と診断された方は、大学（学生生活課）まで連絡ください。

学生生活課：06-6782-8897

2020. 1. 29

保健室